



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成27年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 トリニティ工業株式会社  
コード番号 6382 URL <http://www.trinityind.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 馬場昭次  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 深津浩彦

TEL 0565-24-4800

四半期報告書提出予定日 平成27年2月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	21,486	9.8	778	29.6	878	6.2	665	13.0
26年3月期第3四半期	19,564	8.3	601	65.7	827	219.2	588	

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,183百万円 (3.9%) 26年3月期第3四半期 1,231百万円 (714.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第3四半期	36.53	
26年3月期第3四半期	32.33	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年3月期第3四半期	30,823	20,380	65.2	1,103.85
26年3月期	28,586	18,863	65.1	1,022.77

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 20,097百万円 26年3月期 18,621百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期		0.00		10.00	10.00
27年3月期		0.00			
27年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	27,000	1.6	500	31.1	700	30.8	450	29.4	24.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	18,220,000 株	26年3月期	18,220,000 株
期末自己株式数	27年3月期3Q	13,290 株	26年3月期	13,060 株
期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	18,206,809 株	26年3月期3Q	18,208,187 株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
（1）経営成績に関する説明 .....	2
（2）財政状態に関する説明 .....	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2．サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3．四半期連結財務諸表 .....	4
（1）四半期連結貸借対照表 .....	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
（継続企業の前提に関する注記） .....	8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） .....	8
（セグメント情報等） .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高は214億8千6百万円と前年同四半期と比べ19億2千1百万円(9.8%増)の増収となりました。

営業利益は7億7千8百万円と前年同四半期と比べ1億7千7百万円(29.6%増)の増益、経常利益は8億7千8百万円と前年同四半期と比べ5千1百万円(6.2%増)の増益、四半期純利益は6億6千5百万円と前年同四半期と比べ7千6百万円(13.0%増)の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ・設備部門

設備部門は、塗装設備納入等の増加により売上高は140億3千6百万円と前年同四半期と比べ30億6千6百万円(27.9%増)の増収、営業利益は9億9千2百万円と前年同四半期と比べ6億4千1百万円(182.6%増)の増益となりました。

#### ・自動車部品部門

自動車部品部門は、内装部品及び外装部品の生産・販売の減少により売上高は74億5千万円と前年同四半期と比べ11億4千4百万円(13.3%減)の減収、営業利益は4千3百万円と前年同四半期と比べ4億7千8百万円(91.6%減)の減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて12.1%増加し、189億8千3百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が20億5千5百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.6%増加し、118億3千9百万円となりました。これは、有形固定資産のその他(純額)が1億4千5百万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて7.8%増加し、308億2千3百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて14.3%増加し、80億7千万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が14億3千6百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて11.0%減少し、23億7千2百万円となりました。これは、退職給付に係る負債が4億4千7百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.4%増加し、104億4千2百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて8.0%増加し、203億8千万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年4月25日に公表いたしました予想に変更ありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

##### (退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が86,226千円増加、退職給付に係る負債が460,921千円減少し、利益剰余金が515,131千円増加しております。なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,498,621	8,086,388
受取手形及び売掛金	7,375,717	9,431,249
製品	60,337	72,089
仕掛品	558,303	819,055
原材料	216,421	345,851
その他	221,435	230,504
貸倒引当金	1,371	1,702
流動資産合計	16,929,465	18,983,438
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,880,437	4,880,437
その他(純額)	3,425,823	3,571,607
有形固定資産合計	8,306,261	8,452,045
無形固定資産		
	37,666	36,616
投資その他の資産		
その他	3,338,682	3,376,722
貸倒引当金	25,864	25,728
投資その他の資産合計	3,312,817	3,350,994
固定資産合計	11,656,745	11,839,656
資産合計	28,586,211	30,823,094
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,955,099	6,391,189
未払法人税等	93,309	67,224
賞与引当金	559,579	255,634
役員賞与引当金	44,449	28,590
完成工事補償引当金	80,828	62,403
その他	1,324,828	1,265,778
流動負債合計	7,058,095	8,070,820
固定負債		
役員退職慰労引当金	162,207	184,922
退職給付に係る負債	1,504,811	1,057,689
その他	997,221	1,129,433
固定負債合計	2,664,240	2,372,046
負債合計	9,722,335	10,442,866

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,311,000	1,311,000
資本剰余金	784,172	784,172
利益剰余金	15,819,493	16,817,619
自己株式	7,348	7,450
株主資本合計	17,907,317	18,905,342
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	792,554	994,883
為替換算調整勘定	272,604	492,798
退職給付に係る調整累計額	350,941	295,518
その他の包括利益累計額合計	714,216	1,192,163
少数株主持分	242,341	282,722
純資産合計	18,863,875	20,380,227
負債純資産合計	28,586,211	30,823,094

( 2 ) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	19,564,960	21,486,677
売上原価	16,533,090	18,199,404
売上総利益	3,031,870	3,287,272
販売費及び一般管理費	2,430,768	2,508,420
営業利益	601,101	778,851
営業外収益		
受取利息	66,216	70,626
受取配当金	27,844	37,101
持分法による投資利益	150,693	54,140
雑収入	15,308	29,912
営業外収益合計	260,062	191,780
営業外費用		
為替差損	14,472	29,046
固定資産除却損	15,110	62,160
雑支出	4,207	912
営業外費用合計	33,790	92,119
経常利益	827,373	878,512
税金等調整前四半期純利益	827,373	878,512
法人税等	221,519	188,102
少数株主損益調整前四半期純利益	605,854	690,410
少数株主利益	17,182	25,346
四半期純利益	588,671	665,063

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	605,854	690,410
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	220,679	202,329
為替換算調整勘定	239,970	180,594
退職給付に係る調整額	-	55,423
持分法適用会社に対する持分相当額	165,260	54,633
その他の包括利益合計	625,910	492,980
四半期包括利益	1,231,765	1,183,391
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,196,319	1,143,010
少数株主に係る四半期包括利益	35,446	40,380

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	設備部門	自動車部品 部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,970,556	8,594,404	19,564,960		19,564,960
セグメント間の内部 売上高又は振替高					
計	10,970,556	8,594,404	19,564,960		19,564,960
セグメント利益	351,391	522,404	873,795	272,694	601,101

(注)1.セグメント利益の調整額 272,694千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)であります。

2.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	設備部門	自動車部品 部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,036,560	7,450,116	21,486,677		21,486,677
セグメント間の内部 売上高又は振替高					
計	14,036,560	7,450,116	21,486,677		21,486,677
セグメント利益	992,949	43,980	1,036,930	258,078	778,851

(注)1.セグメント利益の調整額 258,078千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)であります。

2.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。